

令和4年度 第9回 定例会

会 議 録

えびの市教育委員会

えびの市教育委員会

令和4年度 第9回 定例会 会議録

1. 日 時 令和4年12月16日 金曜日 午前9時00分から午前11時02分まで
2. 場 所 市役所本庁4階 大会議室
3. 出席委員 永山 新一 教育長 松元 國治 委員 (教育長職務代理者)
貴嶋 俊介 委員 小倉 真里子 委員
4. 欠席委員 前原 こず恵 委員
5. 会議録署名委員 貴嶋 俊介 委員
6. 事務局 学校教育課長 白濱 美保子
防災食育センター所長 黒江 洋子
学校教育課課長補佐兼総務係長 川上 大輔
学校教育課教育係長 原口 美貴子
社会教育課長 齊藤 和明
社会教育課社会教育係長 堂原 里美
7. 議 題
 1. 会議録署名委員の指名について
 2. 会議録の承認について
 - (1) えびの市教育委員会令和4年度第8回定例会
 3. 教育長及び教育委員からの報告・提案事項について
 4. 議事
なし
 5. 教育委員会事務局からの報告・事務連絡

	(開会 午前9時00分)
教育長	ただ今から、えびの市教育委員会 令和4年度第9回定例会を始めます。 会議録署名委員の承認について、えびの市教育委員会会議規則第17条第1項の規定により、本日の会議の会議録署名委員を、貴嶋 俊介委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。
出席委員	はい。
教育長	続いて、令和4年度第8回定例会の会議録の承認について、学校教育課長から概要の朗読をお願いします。
学校教育課長	(えびの市教育委員会 令和4年度第8回定例会会議録の概要朗読)
教育長	会議録については、承認ということでよろしいでしょうか。
出席委員	はい。
教育長	会議録は承認されました。続いて教育長・教育委員からの報告提案事項となっております。何かありましたらお願いします。
小倉委員	2点あります。1つは、12月11日に文化センターで「えびので第九を歌う会」10回目の記念公演が3年ぶりに開催されました。市民合唱団も観客も最高に盛り上がりました。子ども達もプロと歌うことができ目をキラキラさせていました。アンケートでは、「歓喜の歌」はコロナを吹き飛ばすくらいのエネルギーで感動した、子どもたちの堂々とした演技に元気をもらったという感想がありました。2点目は、先日、公立の小中学生の8.8%に発達障害の可能性があるという記事がありました。えびの市の学校では、どのような支援をしているのか教えていただきたいと思います。
教育長	10年くらい前までは6%くらいと言われていましたが、今は8.8%とありました。えびの市では教育支援員が配置されていて対応をしています。子どもさんによって学校のみで対応できない場合は、小林こすもす支援学校の先生に来ていただいたり、エリアコーディネーターの制度を使って専門的な見地から子どもの様子を見ていただいたりして、特別支援学級で過ごした方が良いのではないかという助言をいただいたり、保護者と面談していただいたりしています。学校は、適切な対応を、組織として行っています。30人学級なので、子ども達をしっかり見ることが出来る環境にあるところです。
教育長	他にございませんでしょうか。

貴嶋委員	「令和4年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書（令和3年度事業）」でB判定が5つありました。コロナによって行事が開催できなかったということが主な要因でした。教育委員の学校訪問など実施できていませんが、このコロナ禍で学校はどのような状況なのかということを見ておく必要があると思います。国が色々な方針を出し、県も医療緊急警報を出している状況ですが、見ておく必要があると思います。
松元委員	私もそこが気になりました。また、外部評価の中で「市民の心身の健康維持・向上や生きがいつくりなど、社会教育・生涯学習の果たす役割は決して小さくない」とありました。社会教育へウエイトを置くことは大切であり、教育委員会でももっと社会教育に力を入れていく必要性を感じました。
学校教育課長	学校訪問についてですが、日程の調整をしていましたが、学校の行事の関係と感染対策により、なかなか日程が組めなかったところです。できれば来年度早々にできないかと考えているところです。
教育長	大変申し訳なかったと思っています。今年度は、卒業式には教育委員全員に行っていたきたいと思っています。来賓については学校が判断しますが、あいさつもしていただこうと計画をしています。学校訪問は、1月、2月も検討していきますが、なかなか今のところは厳しいと思っています。できましたら来年度早々に計画をさせていただきたいと思います。
松元委員	ここ2、3年この状態が続いています。年に1回の訪問なので、ぜひ計画していただきたい。施設についても同じです。
教育長	社会教育、生涯学習がえびの市の教育のメイン、柱であって、その中で学校教育も成り立っている。そういう認識で社会教育の発信も行っていただきたいと思います。大事なことだと思います。
教育長	他にはございませんか。
小倉委員	（JR吉都線を走る）「ななつ星」のことですが、「えびの市民歌」や「田の神音頭」などを歌って歓迎しています。第九のメンバーも自分たちが歌うことによって乗客も巻き込んで一緒に歌っています。

教育長	<p>小中学生も JR から感謝の意を込めて、アメなどのクリスマスプレゼントをいただいたようです。ぜひ、歓迎をしていただきたいと思います。</p> <p>私からは、飯野中学校が制服を大きく変えることの報告です。ブレザーとなって、性の多様性にも対応できるスラックスも導入されます。保護者、PTAと学校が話し合った結果です。吸水性が悪かった体操服も変えるということです。そのほか加久藤中学校がスラックスを導入する予定です。他の学校もこの状況を見て変わってくると思われま</p>
松元委員	金銭的には、どうでしょうか。
教育長	そんなに変わらないようです。制服にからめて校則も生徒たちを交えて見直しをしているようです。
教育長	本日は、特に議事はございません。12月議会の報告を含めて事務局からの報告・連絡事項を学校教育課からお願いします。
学校教育課 長 補佐兼総 務係長	1月定例会は、1月6日午前9時から、2月定例会を2月13日午前9時から、そのあとに総合教育会議を予定しています。ご出席をよろしくをお願いします。
学校教育課 長	<p>3月の臨時会、定例会の日程についてですが、10日、13日のいずれかを予定しています。3月議会の日程が決まりましたら確定します。3月の定例会は22日の午後を予定しています。また、卒業式は、中学校が16日、小学校が23日です。委員の皆様の出席をお願いすることになると思いますので決定され次第連絡いたします。</p> <p>それでは、12月議会の報告をいたします。</p> <p>(補正予算、一般質問について報告)</p>
社会教育課 長	(12月議会の補正予算、一般質問についての報告)
教育長	議会の報告が終わりました。社会教育課から成人式についての報告をお願いします。
社会教育課 社会教育係 長	今年度の成人式は、実行委員会体制を立ち上げました。式典はこれまで通りで行いますが、アトラクションをどうするか実行委員で話し合いを重ねてきました。式の名称を、18歳の成人ということを踏まえて考えましたが、「成人式」という名を残したいということで、サブタイトルに「20th Anniversary」とつけました。アトラクションの中でDVD上映後に抽選会を行い、景品を贈呈する内容となっています。実行委員は、飯野、上江、加久藤、真幸から2名ずつの8名で、たくさんの実行委員会を重ねてきています。また、主催者に

	社会教育委員長1名を追加しました。
松元委員	いい形でまとめていただいたと思います。質問を1つ。抽選会での景品の予算はどうなっているのでしょうか。
社会教育課 社会教育係 長	全員に記念品としてタンブラーを配付します。これまで出演していただいていた小学生へのお礼のお菓子に使っていた分を景品の予算に充てることにしています。
松元委員	自分たちで作り上げた成人式というのは、また、意識が変わると思います。委員も嫌々ではなく、楽しみながらということと思います。
社会教育課 長	実行委員会には、全てが終わったあと、謝金も準備しています。
社会教育課 社会教育係 長	今のところ、成人式への参加意思が117名来ています。
教育長	看板もタイトルに合わせて作製しています。今後ずっと使っていくものです。成人式には教育委員も出席をお願いします。 次の報告をお願いします。
社会教育課 社会教育係 長	青少年問題協議会を毎年開催していましたが、他市の状況も踏まえて、毎年開くのではなく、必要があるときに開催することとしたいと考えています。青少年育成市民会議があり、委員が重なっている人もいることから、会議の開催意義を問われていたこともあります。青少年育成市民会議は規約、青少年問題協議会は条例で設置されています。条例設置による会であるため毎年実施していましたが、諮問機関であるため、必要なときに開催することとしたいと思います。9市の状況を調べると、毎年開催しているのはえびの市以外は1市のみでした。えびの市としても市長からの諮問機関として必要な時に開催して、青少年育成市民会議を毎年開催することとします。教育委員のご了承をいただきたいと思います。
松元委員	他市でもどちらかに一本化しているという状況にあると思いますが、何かあるときは青少年問題協議会を開催するというのでいいと思います。
社会教育課 長	委員報酬の予算をあげて未執行で減額補正をしていましたが、監査からも予算をあげているのであれば開催の必要があるのではないかと指摘を受けていましたので、今回のような整理としたところです。

教育長	形状を残すということであれば、条例の廃止も検討すべきではないかと思えます。使わない予定の予算を組んで監査からの指摘を受けることもなくなります。
貴嶋委員	今まで、この会議にかける案件があったのでしょうか。
社会教育課 社会教育係 長	ありません。議題がないので、研修などを行っていました。
松元委員	これまでも教育委員会では、似たような会議が2つあるので、必要ないのではないかと議論になっていました。
教育長	それでは、緊急的な問題が発生した時の会議ということによろしいでしょうか。2年間、委員を決めて委嘱をして、何かあった時の招集となります。今後も検討をすすめていただくということで、毎年会議は開催しないということでご了承いただきます。
教育長	事務局からの連絡、報告事項は終了しました。次に、総合教育会議の議案の提案をお願いします。
学校教育課 長	<p>学校規模適正化の検討について、昨年度の総合教育会議でも議題としましたが、アンケートを実施して集計結果を出しましたので、市長との協議も必要なことから議題とさせていただきますと考えています。このアンケート結果に対する意見聴取を2月に適正規模調査検討委員会を開催して行う予定です。アンケートは、適正規模調査検討委員会の名前でを行っています。意識調査を行うことで、今後の検討の基礎資料とするために行ったものです。回収状況は1977通配付して942通、有効回収率47.6%でした。</p> <p>(アンケート結果概要の説明)</p> <p>小中学校が小規模化して行く中、検討していくべきと思うことは何かという質問で一番多かったのは、「将来的には検討したほうがよい」という回答でした。「検討の必要はない」という回答もある程度ありました。年代別にみると、30代、40代が「将来的には検討をしたほうがよい」という回答が多く、年代が上がるにしたがって、「検討していくべきである」という回答が多くなっています。現在小中学校の保護者と思われる30代、40代は、小中学校の「より良い教育環境の中で学んでいく上で現状の1学年あたりのクラス数」が「適正である」という回答の割合が多く、今後の検討についても「将来的には検討」といった回答の割合が多くなっています。自由記述の回答は、別紙のとおりです。この結果を踏まえて、今後の検討についての方向性を協議していきたいと考えています。検討の根底には、「児童生徒の教育条件の改善の観点を中心に」置く必要があります。その検討材料として、このアンケート結果、今後の児童生徒数の推移、学校施設の長寿命化計画で示した方針などがあります。令和5年度以降の検討体制について総合教育会議で協議をお願いしたいと</p>

	<p>思います。検討体制は、①教育委員会において方向性を検討、②アンケート結果を踏まえて、更に詳細な意見聴取を各学校の学校運営協議会などで取り上げて行う、③行政内部に検討組織を立ち上げる、④外部の有識者や地域住民を交えた審議会を立ち上げ諮問する、といったものがあります。事前に教育長とは、令和5年度は、②の学校運営協議会などで更に詳細な意見聴取をするというところが適当ではないかという話をしています。</p>
教育長	<p>何かご意見は、ございませんでしょうか。</p>
松元委員	<p>これを議題とするのは、なかなか難しい問題です。いろいろな意見があるので、充分配慮しながら検討していかないと、市を巻き込んだ大きな問題になると考えます。教育委員会として検討するというのは、まだ拙速で、②を行い、それによっては④、そのあとで③となるのではないかと思います。総合教育会議では、そのような発言をすることになると思います。アンケートを見た感じでは、現状のままで良いと考えている様子が見て取れます。ですが、検討はしていかなければならない問題であります。総合教育会議の中で、少子化と学校の現状について話ができれば良いと思います。</p>
教育長	<p>教育委員会が方向性を示すということではなく、学校運営協議会などで協議をする中で、いろんな意見が出てくれればよいのではないかと思います。</p>
松元委員	<p>教育委員会の方向性は、将来的には示す必要はありますが、この2、3年は、意見聴取を重ねていくということになると思います。</p>
教育長	<p>部活動の地域移行も検討されていますし、部活動に起因した学校の統合等はなくなることも考えられます。</p>
松元委員	<p>部活動が1つになれば、学校も、ということにもなるかもしれません。保護者の方が部活動も含めて、自分の子どもが行く学校を選ぶという状況もでてくるかもしれません。今後は校区外通学を求める保護者も増えてくると思います。</p> <p>話題にできるのは、やはり少子化の問題。そのことを市長と話ができれば良いと思います。少子化が学校に与えている影響などについて。30人学級などについても。市民の中にはこのような意見があるというものは出していいと思います。</p>
学校教育課長	<p>次回の教育委員会で、もう一度資料を整理して提出します。</p>
教育長	<p>社会教育課の協議議題はいかがでしょうか。</p>

社会教育課長	体育施設の整備についてです。集約化を含めた検討を始めないといけないという状況にあります。
教育長	体育施設については、一度は市長と協議をしましたが、教育委員会としての整理が具体的ではないという指摘を受けましたので、教育委員会の考え方を示すのもいいかと思います。
貴嶋委員	維持管理を考えると新しい施設とした方が良いのかもしれませんが。
社会教育課長	新しい施設を造るときは、古い施設は取り壊しをすることになります。
教育長	利用者からは、体育施設が近くにあって有難いという声があるので、施設が遠くなることは難しい面もあります。
貴嶋委員	高齢者が多いこともあるでしょう。
社会教育課長	新しい施設を造っても、今ある施設は残してほしいという意見もあります。スクラップは難しいです。次回の教育委員会に総合教育会議の協議資料を提出します。
教育長	社会教育課のことで報告です。来年度国スポの準備室を設置する方向にあります。6年度には実行委員会も立ち上げなければいけません。1月の教育委員会で今後のスケジュールなどをお示しすることになります。 次回の1月6日の教育委員会で総合教育会議についても協議をお願いします。
教育長	それでは以上をもちましてえびの市教育委員会令和4年度第9回定例会を閉会します。 (閉会 午前11時02分)